

# インド、4-6月期のGDP成長率を発表 新型コロナウイルスの影響で大幅なマイナス成長に

情報提供資料 2020年9月1日

インド政府が発表した2020年4-6月期の実質GDP成長率は前年同期比で-23.9%となりました。新型コロナウイルスの影響で大幅なマイナス成長となりました。

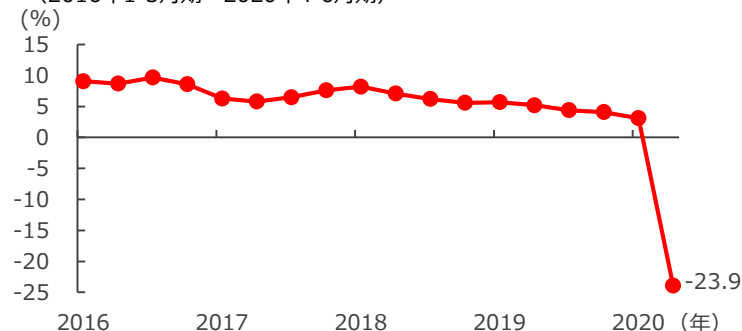
## ▶ 4-6月期のGDP成長率は23.9%減

- 8月31日に発表された2020年4-6月期実質GDP成長率は-23.9%（前年同期比、以下同）となり、事前の市場予想である-18.0%を大きく下回り、過去最大のマイナス成長となりました。3月下旬から6月初旬までの厳格なロックダウン（都市封鎖）の影響で経済活動が停止したことが背景にあります。
- 需要項目別では、GDPの5割以上を占める個人消費が大きく落ち込んだほか、総固定資本形成（投資）がほぼ半減するなど、経済の2大エンジンの消費と投資の両方にロックダウンの影響が大きく出る形となりました。一方で、政府消費はプラスを維持しました。需要の落ち込みで輸入が大幅にマイナスとなったことで、純輸出（輸出－輸入）がプラスという異例の状況となりました。（右表参照）。
- 産業別では、+3.4%となった農業以外は全ての産業がマイナス成長となりました。中でも落ち込みが目立ったのは、建設の-50.3%、製造業の-39.3%などです。

## ▶ インド準備銀行は金融政策手段をまだ温存

- インド準備銀行（中央銀行、RBI）は、全国でロックダウンが開始された3月下旬以降、2回連続で計1.15%の利下げを行いました。しかし、8月の金融政策決定会合では、足元のインフレ率がロックダウンによる供給面の混乱等を背景に高まっているとして、市場予想に反して政策金利は据え置かれました。
- ダスRBI総裁は、8月27日開催のオンラインセミナーで、新型コロナウイルスによる経済への影響に関して、「利下げを含む金融政策手段を使い果たしてはいない」とコメントしており、必要に応じて追加対策を講じる可能性を示しています。

## インドの実質GDP成長率（四半期、前年同期比）の推移



出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

## インドの実質GDP成長率（前年同期比）

	2019年 7-9月期	2019年 10-12月期	2020年 1-3月期	2020年 4-6月期	
<b>実質GDP成長率</b>	<b>4.4%</b>	<b>4.1%</b>	<b>3.1%</b>	<b>-23.9%</b>	
需要項目別	個人消費	6.4%	6.6%	2.7%	-26.7%
	政府消費	14.2%	13.4%	13.6%	16.4%
	総固定資本形成	-3.9%	-5.2%	-6.5%	-47.1%
	在庫増減	1.3%	1.1%	0.5%	-20.8%
	輸出	-2.2%	-6.1%	-8.5%	-19.8%
	輸入	-9.4%	-12.4%	-7.0%	-40.4%

出所：インド中央統計局のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

## ▶ 今後の見通し

- 依然として新型コロナウイルスの新規感染者数の増加に歯止めはかかっていないものの、ロックダウンは段階的に緩和されており、経済活動は一部で再開しています。4-6月期の製造業には大きなマイナスの影響が出ましたが、月次で発表される製造業購買担当者景気指数（PMI）は、まだコロナ前の水準を下回っているものの4月を底に戻ってきており、景気は回復への一歩を踏みだしていると思われます。
- インド政府は、5月に20兆ルピー（約29兆円\*）規模の景気支援策を発表しました。新型コロナウイルスの経済への影響に対処するためのものですが、その場限りの支援にとどまらず、中長期的な経済成長を見据えた内容が含まれており、今後のインドの経済成長に寄与するものと見られます。

\*1ルピー＝1.4388円で換算。

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。